

リハビリで、もう一度話す楽しさ、  
食事を楽しむ喜びを。

話す  聴く  食べる  こと

# 当院の言語聴覚士が しっかりサポートします



14名の言語聴覚士が手厚くサポート。より良い明日へ。

当院では言語聴覚士が14名在籍しており、  
えんげ しつご こうおん  
嚥下障害、失語症、構音障害などに対する  
専門的なリハビリを提供しています。



01

## 安心の検査体制



医師含む多職種が同席の上、検査を実施。専門的な評価に基づいてリハビリを行います。

02

## 手厚いリハビリ



リハビリスタッフの早番・遅番体制を導入。言語聴覚士が専門的に評価した内容を基に多職種で支援します。

03

## 食のイベント実施



スタッフと患者様で準備を行い、季節ごとに「食べる」を楽しむイベントを開催。



IMSグループ医療法人社団明生会

イムス札幌内科リハビリテーション病院

〒006-0049 札幌市手稲区手稲金山124番地



公式ホームページ

# おいしく食べる、笑顔で生きる。 あなたの食べる力をサポートします。

## 口から食べられるように 食べることを楽しめるように

「食べること」はQOL（生活の質）に大きくかかわります。  
当院入院時には口から食べることができなかった患者様も、  
リハビリの結果約50%以上の方が口から食べられるようになり退院  
されています。  
当院では季節ごとに「食のイベント」を開催し、「食べる」ことへの  
意欲や喜びを取り戻すサポートも行っています。  
お一人お一人に合わせた「口から食べること」のあり方を患者  
様・ご家族様と一緒に探していきます。



## 嚥下障害 に対するリハビリ

飲み込む力が低下し、よくむせたり、  
飲み込む時に食べ物や飲み物が気道に  
入ってしまう可能性が高い方には、  
専門的な評価を行い、飲み込みに必要  
な筋力のトレーニングや飲み込み反射  
を促す練習などを行います。



## 失語症 に対するリハビリ

脳の病気により、言葉が出にくくなった  
方には、聞く・話す・書く・読む力を鍛  
える練習をします。また、ご家族様とご  
本人とのコミュニケーションの助言や、  
方法の工夫を一緒に考えます。



## 構音障害 に対するリハビリ

口や舌が動きにくく、話しにくい・声  
が出にくい方には、呼吸、発声がしや  
すいような筋肉のストレッチ・体操や  
会話を想定した発話練習などをおこな  
います。



## 退院後の支援

### 訪問リハビリ

医師の指示に基づき、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が  
利用者様の居宅を訪問します。心身機能の維持や回復、日常生活  
の自立を助けるために、生活場面に合わせたリハビリテーション  
を実施します。

### 通所リハビリ

利用者様が当院へ通い、理学療法士・作業療法士・言語療法士  
が個別介入を行います。適切な自主トレーニングの提供や運動  
指導を行い、身体機能の維持・予防を図ります。当院では失語  
症に対するデイケアも行っています。

